



勇壮な早駆け馬

- 02 「市長に聞く」
- 05 庄原市地域福祉計画を策定
- 08 地域づくりシンポジウム
- 12 庄原市全校一斉学力調査
- 14 ニュースワイド 22 カメラレポート
- 20 市政トピックス 26 お知らせ

4月19日、山内町で行われた「山王さん祭」。早駆け馬が参道を疾走し、見物客やカメラマンが勇壮な姿を楽しみました。

Photograph・Picture letter contest



児玉智久さん(東城町)



加藤誠司さん(姫路市)

山野草写真・ 絵手紙コンテスト

「山野草写真・絵手紙コンテスト」の審査が行われ、写真の部で加藤誠司さんの作品、絵手紙の部で児玉智久さんの作品が、それぞれ最優秀賞に輝きました。

このコンテストは2月14日から3月15日までの節分草自生地公開期間中、総領町内に咲く節分草や、春の山野草を題材にした写真と絵手紙を募集したものです。12回目となる今回は、写真157点、絵手紙28点の応募があり、それぞれ8点が入賞に選ばれました。

入賞作品は、「山野草・絵手紙コンテスト作品展」に展示するほか、市ホームページにも掲載します。

山野草・絵手紙コンテスト作品展

- 期間 5月20日(水)まで
 - ところ 総領リストアステーション
 - 期間 5月21日(木)～29日(金)
 - ところ 市役所市民ホール
 - 問い合わせ 総領支所地域振興室
- ☎0824-88-3060

広告



毎月見学会を開催しています。



詳しくはフリーダイヤルでお問合せください。また、ホームページでもご覧頂けます。

0120-356-218
<http://www.sokkuri3.com>

築90年

2階物置を撤去し吹き抜けにしたリビング



国土交通大臣許可(特-17)第4638号
住友不動産

新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751



市長の初登庁

でした。本年度は地域活性化支援機能を強化するため、各支所に企画調整室を創設しています。各地域の個性が輝くクラスター（ぶどうの房）型のまちづくりを進め、更なる情報提供と市民理解を得ながら一体的な発展に力を注ぎます。

「市長に聞く」

4月12日に行われた庄原市長選挙で、滝口季彦市長が再選しました。平成17年の旧1市6町の合併から引き続き市政運営を担う滝口市長に、今後の課題や展望を聞きました。



―選挙を通じて感じたことは。

現 職としては非常に厳しい選挙戦でした。過疎化の進行や景気後退など、世の中に閉塞感が漂っており、ともすれば「どうしていいかわからない時代」背景の中で、現状を打破するために、「チェンジ」とか「変革」という言葉を訴える方がやりやすいです、継続よりも新しい手法を求める

―2期目に挑戦したいことは

農 林業を基幹産業として位置付け、まず一次産業を元気にして、二次・三次産業を元気にしていくべきだと考えています。世界では約10億人が飢えに苦しみ、食料が各国の戦略物資になっています。日本の食料自給率は40%、広島県は24%程度ですが、その中で農地が荒廃を続けていけば再生困難になると危機感を募らせています。昨年のサブプライムローン問題に端を発した経済・雇用危機を契機に、国もやつと農業への視点を重視しました。国の施策を最大限活用し、農業への参加を呼びかけ、農地を守り、ふるさと再生に懸命に取り組みたいと思います。

自治振興区との協働で地域活性化を図るとともに、農業を元気にする農業自立振興プロジェクト、豊富な森林

資源を活用する木質バイオマス活用プロジェクト、そして、U・Iターンやグリーンツーリズムによる定住・観光振興プロジェクトの3つのプロジェクトを推進します。もちろん暮らしに直結する医療・福祉・教育にも今まで以上に力を注ぎ、充実させなければいけません。

―自治振興区活動に格差が広がっています

人 口や世帯数が少なく、活動が低く迷っているのは困難な自治振興区は統合・再編を勧めたいと思います。また、リーダー育成や、企画調整室との連携、公民館の自治振興センター化などにより、自治振興区が活動しやすい環境を整備することが必要です。

―周辺自治体との連携は

庄 原市と三次市は共通する課題も多くあり、連携が必要だと感じています。特に、広域観光交流で連携を強化したいと思います。三次市には奥田元栄・小由女美術館や三次ワイナリー、君田温泉森の泉などがあり、また、庄原市にも備北丘陵公園や比婆道後帝釈国定公園、かんぼの郷庄原など多くの観光資源があり、お互いの資源を結んで観光交流人口を増やしていくことが大切です。



「市民の目線に立ち、目配り、気配りが必要」と職員へ訓示

風潮もあります。その中で、再選できたというのは、有権者の皆さんが4年間の実績を評価してくださったのだと思います。

一方で、批判票の多かったことに、市政運営を謙虚に、緊張感を持ってあらたなければならないと感じています。選挙を通じて①財政運営、②行政運営手法、③周辺部への配慮が批判されました。

財政状況は確かに県内14市で最下位ですが、改善の方向に向かっています。持続可能な財政運営プランに基づいて、プライマリーバランスを図りつつ、着実に借金は減らしてきています。厳しい財政状況を理由に何もなければ、財政状況は改善しますが、市の活性化にはつながりません。家計と同じように、借金をしてでもやるべきことはやらなければいけないと思います。

行政運営手法は、トップダウンと批判されました。トップに立つ者がブレてはいけないので、一旦政策決定すると成り立つまでとことん頑張ることになっています。その手法が、外部から見るとワンマンでトップダウンに見えるかもしれませんが、政策決定の過程においては、職員からのボトムアップを大切にしています。

周辺部への配慮は、これまでも一体的な発展を目指し努力してきましたが、実績として理解してもらえません

―市民の皆さんに呼びかけたいことは

お 互いさまと言いつつ、徹底した情報公開で公平・公正、市民の目線で公金を預かっているという謙虚な気持ちで行政執行にあたるよう約束します。

協働のまちづくりには、行政と市民がお互いに理解・努力することが必要です。広報紙の発行や出前トーク、ふれあい市長室など、広報・広聴をしっかりとやっていきますので、市民の皆さんも十分活用いただき、市政を正しく理解し、まちづくりに参加してほしいと思います。共に「夢と活力のある美しいふるさと」を創っていきましょう。

庄原市地域
福祉計画

身近な場所で市民のしあわせを創ろう

しあわせづくり活動計画を策定

市は平成21年3月、社会福祉法に基づき「庄原市地域福祉計画」を策定しました。

多くの行政計画は、市が素案を示して市民の皆さんの意見を聞き、目的達成などの方策などについて記述しています。この地域福祉計画は、市民の参画を前提とした「策定までの過程」が重視されるという特徴があります。

そのため、行政や関係団体の職員に加え、100人を超える公募の市民の皆さんで「ほっと里山委員会」を結成。1年半余りをかけて「福祉」の意味や「求められるまちのイメージ」、地域福祉を実現するための「優先課題」などについて、委員会や地域座談会で意見交換を行うとともに、プロジェクトの企画や具体的な活動などに取り組み、その経過をまとめて計画書としていきます。

また、一般的に「与えるもの・提供されるもの」と解釈される「福祉」の意味をもっと広い視点で「しあわせ」と捉え、地域福祉を「身近な場所での市民のしあわせ」と定義。計画の名称を「しあわせづくり活動計画」と名付けました。



リーディングプロジェクトで市民が気軽に集える「たまり場」を設置。庄原実業高校の生徒も運営に参加。多くの方が訪れ、会話や食事を楽しんだ。

今後「ほっと里山委員会」を中心に、しあわせづくり活動を展開していきます。

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

私たちの地域福祉計画
こんな「まち」になったらいいね

- 子どもたちの夢と笑顔があふれるまちだったらいね!
- 一人一人がドキドキワクワク活躍できるまちだったらいね!
- 活気にあふれ、ずっと地域で住み続けられるまちだったらいね!
- 庄原の美しい生命(いのち)を守り、伝えていけるまちだったらいね!
- 幸せあふれる居場所がたくさんあるまちだったらいね!
- みんなが家族のように暮らせるまちだったらいね!
- やすらぎに つつまれた毎日が送れるまちだったらいね!
- 一人一人の幸せが実現できるまちだったらいね!

市長選挙結果

当選	13,626票	滝口 季彦	無所属
	9,832票	入江 幸弘	無所属
	4,204票	藤原 義正	無所属
	1,016票	林 保武	無所属

市議会議員選挙結果

当選	1,577票	横路 政之	公明党
当選	1,444票	竹内 光義	無所属
当選	1,369票	福山 権二	社民党
当選	1,313票	垣内 秀孝	無所属
当選	1,270票	八谷 文策	無所属
当選	1,233票	谷口 隆明	共産党
当選	1,139票	田中 五郎	無所属
当選	1,129票	佐々木信行	無所属
当選	1,103票	平山 俊憲	無所属
当選	1,090票	坂本 義明	無所属
当選	1,047票	赤木 忠徳	無所属
当選	1,040票	中原 巧	無所属
当選	1,033票	西村 和正	無所属
当選	989票	門脇 俊照	無所属
当選	979票	加島 英俊	無所属
当選	978票	藤山 明春	無所属
当選	943票	岡村 信吉	無所属
当選	933票	宇江田豊彦	無所属
当選	918票	名越 峯壽	無所属
当選	886票	野崎 幸雄	無所属
当選	882票	徳永 泰臣	無所属
当選	851票	和田 満福	無所属
当選	849票	小谷 鶴義	無所属
当選	842票	藤木 邦明	共産党
当選	816票	林 高正	無所属
	766票	堀井 秀昭	無所属
	695票	溝口 致哲	無所属
	663票	松浦 昇	共産党

投票率は
83.7%

任期満了に伴う庄原市長選挙・庄原市議会議員一般選挙が4月12日に執行され、市内80カ所の投票所で投票が行われました。投票率は市長選で83.75%、市議選で83.77%でした。



当選証書付与式に出席した市長と議員



開票作業をする市職員

区分	市長選	市議選
当日有権者数	34,816票	34,816票
投票者数	29,160票	29,167票
投票率	83.75%	83.77%
投票総数	29,160票	29,167票
有効投票数	28,678票	28,777票
無効投票数	482票	390票



“ほっと”里山委員会に参加した皆さん

山根 地域福祉の「福祉」は「しあわせ」を意味して

最後に市民の皆さんへ
 一人では何もできません。誰もがしあわせに暮らせる地域づくりを、みんなで考え、みんなで実行できる委員会であり続けたいと思います。

山根 この委員会に参加して、全く面識のなかった人と思いを共有し、つながれるというのが本当に楽しいと感じます。人は一人では生きていけません。また、一人では何もできません。誰もがしあわせに暮らせる地域づくりを、みんなで考え、みんなで実行できる委員会であり続けたいと思います。

山根 地域福祉の「福祉」は「しあわせ」を意味して、一人では何もできません。誰もがしあわせに暮らせる地域づくりを、みんなで考え、みんなで実行できる委員会であり続けたいと思います。



ワークショップで思いを共有

しあわせづくり活動
仲間を募集中!

地域福祉(身近な場所での市民のしあわせ)を実現するためには、市民の皆さんの参加と力が必要です。今後、“ほっと”里山委員会を再結成するとともに、支所単位の活動組織として「地域里山倶楽部」を結成することとし、随時、仲間を募集しています。

市民の皆さんの意欲や情熱を呼び覚ましていただき、「何か活躍できることはないか」、「地域でこんなことをしたい」など、興味や関心をお持ちの方は、下記事務局までお問い合わせ・申し込みください。

庄原市中本町一丁目10-1庄原市役所社会福祉課内 “ほっと”里山委員会事務局 ☎0824-73-1210
 ※庄原市地域福祉計画は、市ホームページでご覧いただけます。
 また、“ほっと”里山委員会(地域里山倶楽部を含む)への参加申込書もダウンロードできます。

—今後の“ほっと”里山委員会は

岡田 “ほっと”里山委員会は、自分たちがしあわせに暮らしていくために必要なことを、自らが実践していく場として活動を続けていきたいと思えます。地域にしばらく新しいコミュニティの形です。この2年間では、

市民レベルでの新しい活動の起こし方を学びました。これからは各支所単位の「地域里山倶楽部」が置かれ、暮らしに密着したところで、その地域ならではの活動を展開していくことにしています。ほっと”里山委員会は、個人資格で参加します。いつも「私」個人として地域づくりへの思いや、今やりたいこと、大切にしたいことを出し合い、それに賛同してくれる人がいれば、いつでも活動を起こすことができます。誰にも気兼ねなく自由に主体的に活動できる「場」だと思います。

—地域福祉計画をつくられました

山根 委員会では、頭を突き合わせ

山根 委員会では、頭を突き合わせ、

“ほっと”里山のススメ

地域福祉計画をつくる目的でスタートした“ほっと”里山委員会。平成19年度は6回のワークショップと市内14カ所各2回の地域座談会を実施し、「福祉とは何か」「しあわせとは何か」などを話し合いながら「こんなまち」になったらいいね」という夢を描きました。

山根 委員会では、頭を突き合わせ、



山根寛子さん(西城)

て固い話をするのではなく、コーヒーやお菓子をつまみながら、アットホームな感じで自分の思いを自由に話してあげたいという感じが、皆さん最初は誰かに誘われて参加された方が多かったと思いますが、日ごろいろいろ考えていることを誰にも気兼ねなく素直に話すことができ、みんな同じ思いを持っています。確認でき、委員会に参加したことで元気をもらいました。また、ワークショップを運営された講師の方が、実にうまくそれぞれの思いを引き出してくれました。

—地域福祉を推進するためには

山根 委員会では、頭を突き合わせ、

山根 委員会では、頭を突き合わせ、

山根 委員会では、頭を突き合わせ、

あるべきまちの姿に夢に向かってこんな活動をしよう
 (優先課題)

- ① 誰もが気軽に集える福祉の拠点をつくらう!
- ② 一人一人に役割や出番がある地域づくりをすすめるよう!
- ③ いろんな思いを話し合える仲間づくりをしよう!
- ④ 福祉に対する意識改革をすすめるよう!
- ⑤ 小地域にみんなが気軽に集まれる場や機会を増やそう!
- ⑥ 地域の自慢を探し・創り・広め、好きになろう!
- ⑦ みんなが生きがいや楽しさを感じる農業を実現しよう!



岡田誠一郎さん(西城)

「自治振興区の可能性に迫る」

「自治振興区の可能性に迫る」をテーマにした地域づくりシンポジウムが3月18日、庄原市ふれあいセンターで開催されました。庄原市自治振興区連絡協議会と庄原市が主催。県立広島大学の前川俊清准教授による研究成果報告に続き、自治振興区の役員たちが、これからの地域づくりや組織体制などについて話し合いました。



<p><パネリスト> 高野町自治振興区 連絡協議会 会長 大坂 秋雄さん 塩原自治振興区 会長 牧田 繁喜さん 山内自治振興区 事務局長 実安 裕美さん</p>	<p><コメンテーター> 県立広島大学 生命環境学部 准教授 前川 俊清さん <コーディネーター> 島根県中山間地域研究センター 地域研究グループ 科長 藤山 浩さん</p>
---	--

攻めの地域づくりへ

藤山 全国でも先進的に、住民自治活動に力を入れている庄原市の取り組みは、私も勉強させてもらっています。皆さんは何気なく活動されているかもしれませんが、素晴らしい取り組みだと思っています。これまで実践されてきた活動を紹介してください。

牧田 生活道除雪や買い物支援事業に早くから取り組んでいます。買い物支援事業は15年くらい続けており、老人施設に入られた方も買い物支援の日だけは、塩原に帰って来られます。多くの住民に「塩原に住んでよかった」と思ってもらいたいと願っています。

国指定重要無形民俗文化財の大山供養田植は4年に1回、塩原が中心となって行い、延べ200人くらいの住民が関わること、地域内の人間関係がうまくいっていると思います。その他、ひな祭りや営農組合、和牛の共同飼育など、さまざまな活動をしています。

大坂 高野地域の自治振興区で構成する高野町自治振興区連絡協議会では、少しでもきれいなまちづくりをしていこうと「花いっぱい景観づくりコンテスト」や、親睦交流のための「グリーンゴルフ大会」、季刊誌の発行を行っています。

高野地域では平成22年度から公民館を自治振興センターにすることを連絡協議会で決め、平成21年度は準備期間として自治振興センターの組織づくりを検討していきます。高野地域には2つの公民館があり、2つの自治振興センターにするのか、事務局員の人材確保や組織体制をどうするかなどの課題があり、地域住民の意見を集約して、より良い方向に進めていこうと思っています。

実安 山内自治振興センターは、常勤職員2人体制で自治振興区の事務を行っています。自治振興区も広域となり、情報の共有が課題でしたが、自治振興区の広報紙やホームページなどを充実するほか、毎月開く自治会長会や自治会ごとの集金常会などで情報を共有しています。自治振興区の組織に各団体の役員を加え、各団体との連携や協力もうまくできていると思います。

庄原地域連絡協議会には、各区長が集まる役員会のほか、事務局長会議を2カ月に1回開催して、各自自治振興区の情報を共有しています。また、常駐の事務職員の事務能力の向上のため、専門研修も行っています。



まきた しげき

昭和18年、東城町生まれ。大工。小奴可地区自治振興区連絡協議会代表、塩原営農組合長、小奴可地区芸能保存会副会長。20年以上「里親」となり子どもたちを受け入れ、現在は北備地区里親会会長として青少年の健全育成にも積極的に取り組む。



おおさか あきお

昭和24年、高野町生まれ。りんご園を経営。平成10年から7年間、高野町議会議員。平成17年から中門田自治振興区区长、平成18年から高野地区地域審議会会長、平成19年から高野町自治振興区連絡協議会会長。



ふじやま こう

昭和34年、益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業後、高校教諭、(株)中国・地域づくりセンター主任研究員などを経て、平成10年に島根県中山間地域研究センターの研究員に着任。平成16年から同センター地域研究グループ科長。専門分野は、中山間地域政策、地域計画、環境管理、GISなど。



まえかわ としきよ

昭和23年、京都市生まれ。京都大学農学部を卒業後、同大学助手を経て、昭和58年同大学農学博士。平成元年に広島県立大学助教授、平成19年に現在の県立広島大学生命環境学部准教授。平成19年度から2年間に渡り、88自治振興区すべてに実態調査を実施。



さねやす ひろみ

昭和22年、水越町生まれ。玉川大学農学部を卒業後、東京で民間会社に勤務。昭和53年に帰郷し、農業に従事。平成元年、庄原市PTA連合会会長。平成10年から7年間、庄原市議会議員。平成18年山内公民館長を経て、現在は山内自治振興区事務局長。



自治振興センターへの期待

藤山 自治振興センター化が課題として出てきていますが、自治振興センターへの期待や今後の見通しを聞かせてください。

牧田 過疎高齢化の中で、地域をどのように次世代へつなげていくのか、10年後も続けていける住民自治組織を作らなければなりません。ボランティア活動だけでなく、収入を得ることも自治振興区の取り組みとして必要でしょう。そういった活動の拠点となる自治振興センターを期待しています。そのためには、市民と行政の協働のまちづくりについて、どこまでを住民がやるのかなど、共に話し合っていないかなければならないと感じています。

大坂 自治振興センター化を決めた理由の1つは、自治振興区の活動が幅広く、やればきりが無いということです。施設の指定管理や補助金申請など、区長や事務局の負担が大きくなってきています。事務量の増加で消化不良を起している状況の改善や行政と自治振興区のパイプ役として専任の事務職員を置くことが必要だと感じています。さらには、合併により住民の声が行政に届きにくい、地域農業の衰退、自治振興区間の格差拡大という課題を解決するためです。これまで

以上に地域の連携や協働体制を築くためにも自治振興センターが必要だと感じています。

実安 自治振興センター化する前は、予算が削られるのではないかと、生涯学習活動が衰退するのではないかと不安がありました。スムーズな移行ができ、専任の事務職員が就くことで事務効率の向上に繋がったと思います。各自治会の特性が失われるのではないかとはいわれませんが、行事はこれまで通りに行われ、活動が失われることもありません。自治会で対応できない事務処理や行事を自治振興センターの職員が行うことで、連携や一体感も生まれてきています。



前川准教授の研究成果報告

行政と住民の役割分担を

前川 合併によって周辺地域が弱体化したという声がありますが、自治振興センター化により同じような問題が起こりうるのではないかと気がかりです。88自治振興区を大きい器に入れるだけでよいのでしょうか。今後、まとまることでのメリットなどを考えなければならぬと思います。各地域の現在ある活力を維持し、周辺と連携することでより発展していくことが必要で、それをするために何をやるのか、問われているのではないのでしょうか。

牧田 自治振興センター長には、市長から委嘱状をもらうような権限が必要と考えます。地域を守るという思いでも、ある程度の権限や力がないと何もできません。地域住民の声を行政に届けたり、住民主体のまちづくりを進めたりするにも、ある程度の権限は必要だと思っています。

大坂 自治振興区の活動の幅は限りなく広いので、行政は自治振興区に何をやってほしいのかを明確にしてほしいと思います。地域課題の解決に取り組んでほしいと言われても、何をどこまでやればいいのか分からないのが現状です。地域でも議論を深めることが必要ですが、行政と地域とのキ



ヤッチボールを行い、行政がどこまでやって地域住民がどこまでやるのかを詰めていかなければいけません。

実安 区域が大きくなるとまとまりにくくなりますが、大切なのは自治会がやる気を出したときに側面支援をしつかりとすることです。例えば新しいイベントを開催する時、素案を自治会が作っても、自治振興センターの支援で、さらに地域の活性化につなげていくことが必要です。自治振興センターには、自治会の側面支援や、地域づくりをコーディネートする力が求

められていると思います。

藤山 合併後の4年間は、「身近な地域のつながり」から「特色ある地域づくり」へ、野球で例えれば88のプレイヤーが自主トレーニングを行ってききましたが、今後はチームとしてやっていく時代なのではないかと思えます。チームにはある程度の権限を持つ監督やきめ細かなお世話をするマネージャーが必要です。今後は収益事業を目指していくことも必要でしょう。チームになったところで、行政と住民の役割分担を考える必要がある

でしょう。生みの苦しみもありますが、次のステージに上がるような時期なのではないでしょうか。これからは、中山間地域でできる「攻めの地域づくり」が必要であり、広域の地域で、総合的な産業、定住、環境など横断的な新しい地域づくりの運営が求められています。

今回のシンポジウムがそのよい機会になり、自治振興区ごとに課題をしっかりと掲げ、頑張つて活動され、行政とキヤッチボールがなされれば、さらに進化していくでしょう。



地域を「つなぐ」お手伝い 自治振興区活動 総合相談窓口設置

自治振興区の課題解決やさまざまな活動のヒントとなる情報をお伝えする「自治振興区活動総合相談窓口」が開設されました。

この窓口は、これまでの行政窓口と連携し、自治振興区間のネットワーク強化、総合的なサポートを目的に、自治振興区連合協議会が設置。委嘱したコーディネーター後藤ひろこさんが相談に応じます。

自治振興区活動で悩んでいることなど、さまざまなご意見・ご相談をお寄せください。



【コーディネーター】
後藤 ひろこさん

庄原市自治振興区連合協議会委嘱事務員。しょうばら九日市愛好会の運営スタッフとして、会計・広告・ホームページの作成を手がける。日経ブログ新聞ぶらっと!の地域ライターとして庄原市の活動などを全国へ発信している。

コメント(後藤談)

自治振興区の活動や現場の声をホームページや情報誌により、皆さんにお伝えしていきます。

問い合わせ
☎0824-73-1209(自治振興課内)
設置場所 サポートセンター(市役所4階)



基礎・基本の学力は概ね定着

平成20年度庄原市全校一斉学力調査

教育指導課指導係 80824-73-1184

庄

原市全校一斉学力調査を今年1月、市内小・中学校の児童生徒を対象に行いました。

この調査は、学力の定着度を客観的に分析するため、毎年取り組んでい

ます。また、国や広島県の調査で実施される国語、算数・数学、英語だけでなく、社会や理科も実施することで、児童生徒の「思考力」や「表現力」などの学力を多面的に分析することができま

す。調査・分析から、小・中学校ともに基

礎的・基本的な学習内容は概ね定着していると考えられます。しかし、次の分野で課題がありました。

小学校の課題としては、国語の「読むこと」・算数の「数量関係」、理科の「生物とその環境」があげられます。

中学校では、国語と英語の「読むこと」・数学の「図形」のほか、社会では歴史分野の「近現代の日本と世界」、理科では「植物の生活とその種類」「電流とその利用」で、さらに力を付ける必要があることが分かりました。

生活習慣を改善し、学力・体力の向上を

平成20年度全国学力・学習状況調査

子

どもの学力や体力の向上には、生活習慣が大きな影響を与えていると言われています。

これまでの調査から広島県教育委員会は、毎日朝食を摂ることや十分な睡眠時間を取るなどの基本的な生活習慣が身に付いている子どもの方が、そうでない子どもよりも基礎学力の定着の度合いが高いと分析しています。また、社会的現象への関心が高く、読書量が多いほど思考力や表現力が高まることが分かりました。

【寝る時間の定着が不十分】

庄原市の子どものついて分析すると、「①朝食を食べて登校すること(小学生96・8%、中学生94・3%)」、「②起きる時刻を固定すること(小学生89・4%、中学生92・9%)はよく身に付いています。③寝る時刻を固定すること(小学生71・9%、中学生72・7%)は定着が十分ではありません。

【予習・復習の定着が全国平均以下】

家庭学習の習慣については、「④宿題をすること(小学生95・8%、中学生90・6%)は身に付いています。⑤授業の予習をすること(小学生33・0%、中学生19・5%)」、「⑥復習をすること(小学生42・1%、中学生40・4%)」、「⑦間違えたところを繰り返し学習す

る(小学生55・9%、中学生49・9%)の項目が、全国平均より低くなっています。

間違いの原因を考えたり、繰り返し復習したりすることは、学力向上において大切です。また、小学校高学年や中学生は、予習をすることが学力の定着に大変効果的です。

家庭生活では、「⑧家族と学校の出来事など話をすること(小学生60・8%、中学生55・2%)」機会が少なくなっています。家庭で、学校の出来事や新聞、ニュースなど、社会の出来事について話すこと、さらに読書をするこは、子どもの夢を育み学習意欲を高めることにつながります。

【学校と家庭の連携が不可欠】
学校では、学力を高めるため、思考力・表現力を育成する授業づくりに取り組まします。

家庭では、基本的な生活習慣を定着させること、家庭学習の習慣を付けること、社会の出来事に関心をもち、ことなどに取り組んでください。

学校と家庭が連携し、早寝、早起き、朝ごはん、家庭学習の習慣づくりを進めることで、子どもの学力を高めましょう。

【繰り返し学習で定着を図る】
学力の定着には、思考力・表現力を育成することが必要です。そのため、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるよう、きめ細かな指導を行うとともに、繰り返し学習で定着を図ります。

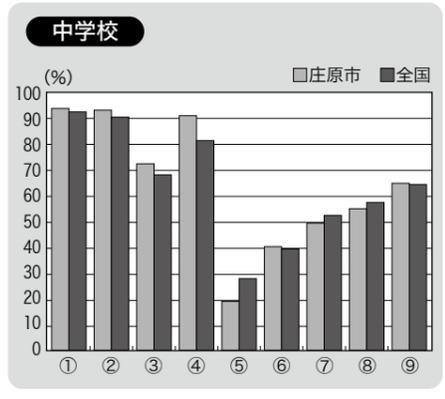
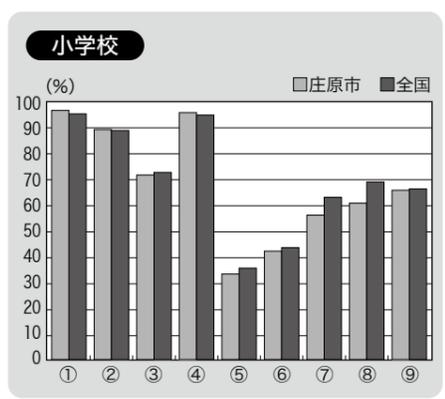
また、身に付けた知識・技能を活用して考えたり、書くことを通じて自分の考えをまとめたりして、思考力を育成するとともに、相手に伝わるように筋道を立てて表現するなど、表現力の育成に取り組まします。
各学校では、情報を的確に読み取る力を高めるために読書量を確保するほか、各段落のキーワードを押さえながらまとめたり、段落構成を考えたりするなどの指導を行います。また、単に答えを求めるだけでなく、なぜその答えが求められたのかを明確にさせる授業展開を行うなど、工夫をこらした指導法の改善を進めます。

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
小学校	国語	庄原市正答率 90.0	91.0	76.2	76.3	79.4	83.2
		全国正答率 87.3	90.7	71.5	71.5	76.0	82.0
	社会	庄原市正答率		80.1	84.4	77.7	77.1
		全国正答率		79.4	84.1	76.5	75.5
	算数	庄原市正答率 92.6	85.0	84.3	82.3	83.0	83.6
		全国正答率 91.9	83.8	82.0	80.8	80.3	84.7
中学校	理科	庄原市正答率		80.5	72.9	75.0	76.8
		全国正答率		79.0	74.6	76.5	76.9
	国語	庄原市正答率 70.5	72.4	75.4			
		全国正答率 69.4	72.9	73.3			
	社会	庄原市正答率 66.9	57.9	60.9			
		全国正答率 67.4	66.8	63.8			
中学校	数学	庄原市正答率 65.2	63.4	64.5			
		全国正答率 68.4	65.5	63.0			
	理科	庄原市正答率 59.8	66.2	71.7			
		全国正答率 61.8	69.5	70.5			
	英語	庄原市正答率 75.8	65.5	66.7			
		全国正答率 77.8	66.1	68.2			

※全国正答率は、平成19年度の平均正答率を参考に掲載しています。

家庭生活に関係ある項目 ~平成20年度全国調査から~

番号	質問項目
①	朝食を毎日食べていますか
②	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
③	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
④	家で学校の宿題をしていますか
⑤	家で学校の授業の予習をしていますか
⑥	家で学校の授業の復習をしていますか
⑦	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか
⑧	家の人と学校での出来事について話していますか
⑨	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか



朝の読書活動(峰田小)

市教育委員会は、市の文化財保護審議会の建議を受け、3月26日付けで新たに14件を市重要文化財に指定しました。

これは、歴史・芸術・学術上価値の高い文化財と判断されたものを指定し、重要文化財の保存や活用にも努めるもので、合併後初めての文化財指定となります。

今回指定した「三坂氏清のタイシャクイタヤ」は、国内では帝釈峡周辺のみ分布する希少な樹種で、学術的にも貴重とされています。

今回の指定を含め市重要文化財の件数は172件となり、国指定13件、県指定57件を合わせた全指定件数は242件になりました。

新たに14件を指定

庄原市 重要文化財

生涯学習課文化振興係 ☎0824-73-1189

種別	名称	所在
天然記念物	サネドメシモダニ 実留下谷のセンダン	実留町字大道下
天然記念物	エイメイジ 永明寺のカヤ	上原町字江木谷
天然記念物	タイシャクシシュウ 帝釈始終のヤマボウシ	東城町帝釈始終字南九玉山
天然記念物	タイシャクウヤマ 帝釈字山のオオモミジ	東城町帝釈字山字堂ヶ迫
天然記念物	タイシャクウヤマ 帝釈字山のシンパク	東城町帝釈字山字大成
天然記念物	ミサカウジキヨ 三坂氏清のタイシャクイタヤ	東城町三坂字氏清
天然記念物	ミサカウジキヨ 三坂氏清のメグスリノキ	東城町三坂字氏清
天然記念物	オクノミヨウ 奥ノ名のオオウラジロノキ	高野町和南原字割谷山
天然記念物	ワナンバラ 和南原のウワミズザクラ	高野町和南原字割谷山
天然記念物	クロメキタノ 黒目北野のキャラボク	総領町黒目字北野
天然記念物	キヤウシトラジンジャ 木屋良神社のヤブツバキ	総領町木屋字良沖
天然記念物	ゴカノダ 五箇野田のサイジョウガキ	総領町五箇字野田
史跡	ヒラコ セッカイシヨウセイカマイコウ 平子の石灰焼成窯遺構	西城町平子字中平子
史跡	オンバシノロコフン 鬼橋野路古墳	東城町帝釈末渡字鬼橋野路



天然記念物「三坂氏清のタイシャクイタヤ」



史跡「平子の石灰焼成窯遺構」
昭和9年から約10年間、生・消石灰を生産していた石灰製造焼成窯で、2段に積まれた石垣と2基の窯跡が残る遺構です。県内で最も保存状態が良好とされており、貴重な近代化遺産といえます。

庄原市文化財めぐりを開催

文化財の良さを身近に感じてもらうと、生涯学習課は4月19日・24日の2日間、「庄原市文化財めぐり"さくら さくら 桜"」を開催しました。

両日で延べ80人が参加。県指定天然記念物「円正寺のシダレザクラ(高野町)」や「小奴可の要害桜(東城町)」などの桜をはじめ、市内の文化施設を見学し、豊かな自然と歴史に触れました。



円正寺のシダレザクラを見学する参加者



庄原中学校入学式

【平成21年度児童・生徒一覧表】

平成21年4月1日現在

(単位:人)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学校名							
1 庄原小学校	57	69	48	65	68	69	376
2 永末小学校	14	9	5	11	5	10	54
3 高小学校	9	6	11	13	10	13	62
4 峰田小学校	5	9	5	3	6	9	37
5 板橋小学校	14	25	19	22	13	27	120
6 東小学校	26	30	25	34	23	28	166
7 山内小学校	8	9	9	5	12	13	56
8 川北小学校	2	4	5	6	-	5	22
9 西城小学校	22	12	19	15	16	25	109
10 美古登小学校	15	2	12	11	7	10	57
11 小奴可小学校	11	2	7	6	4	5	35
12 内堀小学校	2	4	3	7	5	4	25
13 八幡小学校	6	7	7	4	8	4	36
14 栗田小学校	4	3	4	4	5	3	23
15 東城小学校	49	47	52	39	57	37	281
16 帝釈小学校	-	3	2	2	3	3	13
17 口南小学校	14	12	11	16	17	10	80
18 口北小学校	6	4	7	3	8	7	35
19 高野小学校	11	20	12	18	18	22	101
20 比和小学校	7	8	10	16	5	12	58
21 総領小学校	18	17	21	12	16	12	96
小学校計	300	302	294	312	306	328	1,842
1 庄原中学校	159	160	196				515
2 西城中学校	29	25	39				93
3 東城中学校	64	78	83				225
4 口和中学校	14	23	18				55
5 高野中学校	24	21	19				64
6 比和中学校	13	14	19				46
7 総領中学校	13	15	13				41
中学校計	316	336	387				1,039
総合計							2,881

今年度の小学1年生は 300人

各小・中学校で入学式

市内の各小学校の入学式が4月6日、各中学校の入学式が4月7日に行われました。

159人の新入生を迎えた庄原中学校では、藤原二三幸校長が「目標を立てて自分がやってみよう」とに挑戦してください。また、仲間と協力し合い、助け合って生きる力を身につけてください」と2つの心を述べました。

本年度、小学校に入学した新1年生は市内全体で300人、中学校は316人です。

得を新入生に贈りました。新入生を代表し、安広修平くんが「一日も早く中学校生活に慣れ、勉強やクラブ活動にがんばり、充実した中学校生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。



6年生が1年生に本の読み聞かせ(峰田小)

体罰、セクシュアル・ハラスメント

市教育委員会に相談窓口を設置

学校における体罰、セクシュアル・ハラスメントに関して、相談したい場合は教育指導課学事係(☎0824-73-1184)へご連絡ください。

※プライバシーの保護および秘密の保持を徹底いたします。
※女性の担当者に相談したい場合は、その旨申し出てください。
※各学校でも相談を受け付けていますので、ご連絡ください。

20年度
1,774万円
ふるさと応援寄附金に

財政課理財係 ☎0824-73-1202

「ふるさとに貢献したい」という思いを実現するため、昨年度国が創設した「ふるさと納税制度」。「生まれ育ったふるさと」や「応援したい都道府県・市町村」へ寄附すると、住民税や所得税が軽減されるというものです。

市は昨年7月から市内外の方々へ庄原市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税制度)の協力を呼びかけ、昨年度は74件1,774万円の寄附をいただきました。ご協力ありがとうございました。

本年度は、寄附をいただいた方への特典メニューに「庄原産木材で制作した木の器」を追加しました。引き続き、庄原市ふるさと応援寄附金を兄弟姉妹や親戚、友人知人の方々へご紹介いただき、「元氣」と「やすらぎ」のまちづくりへの財源確保にご協力をお願いいたします。

なお、ふるさと応援寄附金の詳しい内容については、市ホームページをご覧ください。財政課理財係までお問い合わせください。

(単位:円)

指定事業の区分	申込件数	寄附金額
(1)自治及び協働に関する事業	2	510,000
(2)産業及び交流に関する事業	5	1,060,000
(3)環境、基盤及び定住に関する事業	4	60,000
(4)保健、福祉及び医療に関する事業	18	455,000
(5)教育及び文化に関する事業	16	3,953,609
(6)重点戦略プロジェクトに関する事業	2	35,000
(7)財政健全化への取り組みに関する事業	3	555,000
(8)指定事業なし	24	11,120,000
合計	74	17,748,609

本年度も引き続きご協力を!

寄附の特典
メニューを追加

5千円以上の寄附者には、広報紙を1年間お届けします。3万円以上の寄附者には、広報紙と併せて、「市史・町史誌」または、「新」庄原産木材で制作した木の器の中からご希望のいずれかを贈呈します。



特典メニューに加えた「庄原産木材で制作した木の器」

(1袋は30kg・消費税込み)

作業区分	単位	条件	金額
農作業賃金(賄いなし)	1日	男女共実働8時間	8,000円
	1時間	男女共	1,000円
耕起	10a	通常	7,200円
代かき	10a	植代かき	11,000円
田植機	10a	手直しなし	7,200円
防除	10a	農業代は別	2,100円
コンバイン	10a	一連作業	23,500円
乾燥調整	1袋	うるち生粉	1,260円
		うるち粉	700円
調整のみ	1袋	もち粉	1,000円
			10円
初穀処理	1袋		10円
初運搬料	10a	バラ粉	3,500円

平成21年度
標準農作業料金

実際の運用は、地域差、作業時間などを考慮し、双方でよく話し合って決めてください。コンバイン作業において、倒伏・強湿田については、追加料金が必要となる場合があります。

参考
草刈り料金(一人当たり:シルバー人材センター)
●1時間=約1,700円 ●交通費1日 200円
※原則2人以上で対応

問い合わせ
農業委員会事務局 ☎0824-73-1133

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824-72-0110

警察官を装った詐欺に注意

福山市や広島市で警察官を装って、キャッシュカードをだまし取ろうとする詐欺が発生しています。

その手口は?

- 電話で警察官を名乗り
- 窃盗で捕まえた犯人が、あなた名義の通帳を持っていた。
- 口座を変える必要がある。
- 今から銀行協会の者を行かせる。
- 銀行協会員に成りすました犯人が家庭を訪れる。
- キャッシュカードをだまし取り、暗証番号を聞き出す。
- だまし取ったキャッシュカードを使って現金を引き出す。

被害を防ぐには?

- ①他人に暗証番号を教えない
 - 警察官や銀行協会が、暗証番号を尋ねることはありません。他人にキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりしないでください。
 - ②すぐに110番通報や相談を
- 右記手口のような電話がかかってきたら、すぐに110番通報や警察に相談をしてください。

身近な犯罪発生状況(庄原警察署管内)

各年3月末現在(単位:件)

年	乗物盗	街頭犯罪	侵入窃盗	その他	合計
平成19年	1	6	2	26	35
平成20年	1	7	1	32	41
平成21年	0	7	4	14	25

※街頭犯罪とは、路上強盗、ひったくり、恐喝、車上ねらい、自動販売機ねらい、器物損壊

「消費者新時代
消費者が主役」

毎年5月は消費者月間



近年、食品偽装問題など消費者に大きな不安を与える事件・事故が数多く発生しています。このような状況の中、私たちが日々安心して暮らしていくためにも、これまでの生産者第一の発想から消費者・生活者が主役となった社会への変革が求められています。

今回は、消費者自身で自分の身を守るため、悪質業者の特徴やだまされないための心得を紹介します。

悪質業者の特徴

- ①一方的にしゃべりまくり、利益になるとか、儲かるとか強調する。
- ②直ちに契約しないと商品購入チャンスが失ってしまうなどと、契約を急がす。
- ③他店の商品と比較して、極端に安い価格で契約を迫ってくる。
- ④短期間でやせるなど、うまい話で商品売りつけようとする。
- ⑤あなたが当選したとか、あなたの住宅が見本工事の候補に選ばれたなど、「あなただけ」と言って商品購入や工事契約を迫ってくる。

だまされないための心得

- ①要らないときは、きっぱりと断る。
- ②うますぎる話は疑ってかかる。
- ③相手の親切な態度に惑わされない。
- ④簡単に家の中に入れない。
- ⑤プライバシーを明かさない。
- ⑥その場ですぐに契約しない。
- ⑦日ごろから悪質商法などの情報に関心を持つ。

問い合わせ・相談窓口

市民生活課生活安全係
☎0824-73-1154
消費生活センター(市民生活課内)
☎0824-73-1228

健康広場

今日から実践！わたしの運動生活

総領支所市民生活室 繁藤千由香 保健師



生活習慣病予防、筋力の維持向上、ストレス解消など、「健康づくりに運動が効果的」と分かっているにもかかわらず、時間がないなどの理由で、なかなか実践できないのが現実です。そこで今回は、毎日の生活に手軽に「運動」を取り入れるポイントを紹介いたします。

運動を取り入れるポイント

●「意識」を向ければ運動になる！

背筋を伸ばし腹部に「意識」を向けるだけで腹筋は鍛えられます。

●運動の時間をつくるより日常生活を運動にしよう！

普段の生活でこまめに動く、テキパキと家事をする、1歩でも多く歩くなどキビキビと生活を送ること。これで運動と同じ健康効果があります。

●思いついたら筋力トレーニング！

テレビの合間に足上げ(腹筋)、トイレで座ってひざ伸ばし(太腿)、洗面所でハミガキしながらかかとの上げ下げ(下腿)、鏡を見たら姿勢を直す(腹筋・背筋)など、思いついた時が筋力トレーニングの時間です。

●ストレッチング！ほぐして伸ばして心も体もさわやかに！

頑張っている自分にお疲れさまの気持ちを入れてストレッチング。爽やかな朝を迎えましょう！

頭スッキリタオル体爽

ストレッチングにもいろいろありますが、ここでは総領地域で実施している運動教室「体爽」の中から、○○の合間にできる頭スッキリタオル体爽を紹介いたします。

この「タオル体爽」は、肩甲骨を動かすことを「意識」してください。肩甲骨は、首・腕・背中の中の筋肉とつながっているのので、肩甲骨を動かすと、同時に首・腕・背中にも効果があります。

仕事や勉強、農作業など、作業に熱中すると首も肩も背中もガチガチに固まってしまいますよね。そこでゆっくり少しずつ肩甲骨を動かして肩や首をほぐしてみてください。血流が良くなることで頭もスッキリしてくるはずです。ただし、無理は禁物です！痛みがある方は自分のできる範囲で動かしましょう。体験された方からは、「あんな楽になった。これでまたがんばれるわ」と好評です。



- ①～④肩幅よりやや広めにタオルを持ち、上→肩→上→前にゆっくり動かし、数回繰り返す。
- ⑤タオルを首にかけ、少し引っ張るようにして持ち、歩くように腕を振る。
- ⑥肩の力を抜き、大きなため息をつく。

国民年金

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158
三次社会保険事務所 ☎0824-62-3107

国民年金の保険料が変わりました。

平成21年度保険料は月額・・・14,660円

※平成20年度は月額14,410円

保険料を段階的に引き上げています

国民年金の保険料は、老後の安心老齢年金や、もしものとき(遺族年金・障害年金)の生活を支えるため、国民年金事業の費用として使われています。急速な少子高齢化が進む中で、生活を支える年金の給付水準を保つことはとても大切です。国の負担を引き上げるとともに、国民年金保険料を引き上げることで、適切な給付水準を保つことができます。

また、現役世代の負担が過重なものにならないように、急激な保険料の引き上げを極力抑制するため、平成29年度までに段階的に保険料を引き上げることとしています。

保険料の納付方法

国民年金の保険料は、納付書・口座振替・クレジットカード払いなどの方法で納めることができます。自分のライフスタイルにあった納付方法で、確実に保険料を納めることが大切です。保険料を滞納すると、将来受け取ることができなくなる老齢基礎年金が減額したり、万が一のとき障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられなくなったりします。

○納付書で納める

コンビニエンスストアや金融機関、郵便局などの窓口で、社会保険事務所から送付される納付書を持っていくことで納めることができます。

○口座引き落しで納める

保険料を引き落とし金融機関の口座を申請すると、月末に保険料を自動で引き落とすことができます。納付書での納付に比べ、窓口に行く手間や時間が省け、納め忘れを防ぐこともできます。

○クレジットカードで納める

社会保険事務所に申し込みをする、クレジットカードで納付ができます。詳しくは三次社会保険事務所へお問い合わせください。

よくある保険料の仕組み質問！

Q 来月の途中から就職しますが、国民年金の保険料はいつまで払うのですか。また、月の途中で会社を辞めたときは国民年金の保険料はいつから払うのですか。

A 公的年金制度国民年金・厚生年金・共済年金の保険料は月額になっており、月の途中で加入する制度が変わったからといって、日割りになるようなことはありません。例えば、国民年金に加入していた人が5月31日に就職し、厚生年金に加入したときは、5月31日しか厚生年金に加入していませんが、公的年金制度の保険料は、月末に加入していた年金制度に納めることになっていますので、5月分の保険料として厚生年金の保険料を納めます。国民年金保険料は4月分までとなります。

【保険料のポイント】

- ①保険料は月額です。
- ②保険料は月末に加入していた制度に納めます。



総務課

新庁舎に世界時計
東城・庄原ロータリークラブが寄贈

新庁舎の完成を祝い、東城ロータリークラブ(谷壮一郎会長)と庄原ロータリークラブ(山口三喜雄会長)から庄原市へ世界時計が寄贈されました。

この世界時計は、8個の時計を一緒に駆動させ、世界の8地域の時刻を同時に見ることが出来ます。

3月31日に新庁舎で行われた贈呈式には、約30人の会員が出席。新庁舎1階のロビーに飾られた時計を見て「新庁舎のシンボルの一つとして、多くの市民に親しんでほしい」と話していました。



世界時計の前でメンバーが記念撮影

総務課

親しみやすい庁舎へ
新庁舎市民見学会

新庁舎オープンに伴い4月18日、19日の2日間、市民の皆さんを対象に新庁舎見学会を開きました。

両日で延べ314人が参加。市職員が「自然環境にやさしい」など新庁舎の特徴を説明し、ゆつくりと庁舎内を見学しました。

参加者は「新しい庁舎はやっぱりいいですね。普段開放されていない議場や市長室などに入れて楽しかった」と話していました。



議場を見学する参加者

新庁舎市民ホールを
ご利用ください

市民ホールは市民に開放された空間として、ホールの休日開放をはじめ、各種イベントの開催、一定期間の絵画や写真などの作品展示、各種行政情報の提供など、市民の皆さんが親しみやすく利用しやすい「憩いの広場」として活用していきます。

市民ホールの利用を希望する方は、総務課行政係(☎0824-73-1123)へご連絡ください。



市民ホール

市民生活課

交通安全グッズで事故防止を
庄原・東城交通安全協会が寄贈

庄原地区交通安全協会が3月17日、市へ交通安全啓発品を寄贈されました。

これは、子どもの交通事故防止を願って毎年行われているものです。

市長室で行われた贈呈式では、管内の小学校新入学児童用にランドセルカバーと交通安全下敷き、新2年生用に反射キートホルダーが交通安全協会の藤本重夫会長から滝口季彦市長へ手渡されました。

また、東城地区交通安全協会も東城地区の新入学児童へランドセルカバーと交通安全下敷きを配布しました。



藤本会長(左)が滝口市長へ交通安全啓発品を手渡す

総務課

新戦力ががんばります
新入職員に辞令交付

新年度が始まった4月1日、庄原市役所で新入職員の辞令交付式を行いました。

男性8人、女性2人の計10人が式に出席。滝口季彦市長は一人一人に辞令を手渡し、「皆さんは職員である前に市民の一人であり、市民の視点で考え行動してほしい」と訓示しました。

新入職員を代表して、女性児童課に配属された安藤奈緒子さんが「全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います」と力強く宣誓しました。



一人一人に辞令が手渡される

工観光課

市街地を花いっぱい
「花のある庭づくり」講習会

「花のある庭づくり」講習会を3月20日・28日の両日、庄原市街地で開催しました。

これは、市の「まちは公園リーディングプロジェクト」の一環で、備北丘陵公園と庄原市街地を結び、まちの魅力とにぎわいをつくろうと企画(株)グリーンウインズとやまの斎木義伸

課長を講師に迎え、本町支部女性会など延べ30人が参加しました。

20日は市街地の空き地に花壇を作り、花や木を植え込み、28日にはプランターを使った寄せ植え作品を作りました。

参加者は「公園だけでなく庄原市街地でも花が楽しめるようにして、観光客を呼び込みたい」と話していました。



プランターづくりを楽しむ



ぐるり庄原 Look Around Shobara カメラレポート

各地で行われたイベント&話題をお届けします。

REPORT ④

自治振興区がスポーツで交流 総領ソフトバレーボール大会

総領自治振興区対抗ソフトバレーボール大会が3月29日、里山総領体育館で開催されました。

自治振興区から8チームが参加し、1チーム6人で競技が行われました。ソフトバレーボールは柔らかく大きなボールを使用するため、大人に混じり小学生も多く参加。家族や友人の声援を受けながら、珍プレーや好プレーを連発し、笑顔の絶えない楽しいひとときを過ごしました。

参加者は「世代間交流や自治振興区間の交流を図り、地域づくりにつなげていきたい」と話していました。

結果は次のとおりです。

優勝：五領自治振興区Aチーム、準優勝：下領自治振興区、3位：五領自治振興区Bチーム。



ハッスルプレーに大きな喚声

活動の成果いきいきと カメラ教室作品展

REPORT ⑤



一点一点ゆっくりと見学

庄原自治振興センターの「カメラ教室作品展」が4月8日～13日、田園文化センターで開催されました。

これは、日ごろの活動の成果を発表しようと毎年行われ、今回は11人の受講生と2人の講師が2点ずつ出展。里山の風景や神楽、イルミネーションなど26作品が会場に展示されました。

来場者は1点ずつ時間をかけて見学し、「コントラストや構図が素晴らしい」と感心していました。

このカメラ教室は、毎月第4金曜日の19時から庄原自治振興センターで行われ、受講生が撮影した写真を持ち寄り、講師からアドバイスを受けています。カメラ教室のお問い合わせは庄原自治振興センター(電話0824-72-3777)へ。

民家火災で初期消火 備北消防が高門町の3人へ感謝状

REPORT ⑥

備北地区消防組合消防本部が4月15日、初期消火に努めた3人へ感謝状を贈呈しました。

贈呈されたのは、高門町の田辺豊さんと妻の栄子さん、香本トラエさん。3月11日、田辺豊さんは散歩中に近所の建物火災を発見すると、妻の栄子さんと隣の香本さんへ連絡し119番通報を依頼。自宅の消火器を持って、火災現場に噴射しました。栄子さんと香本さんもバケツを持って火災現場に向い、池からバケツリレーを行い、被害を最小限に食い止めました。

庄原消防署で行われた贈呈式で、関徳龍昭消防長は「火災発見から通報・初期消火は迅速適切であり、その行動は他の模範。今後も地域の防災活動に協力してください」とあいさつ。田辺豊さんは「一人では何もできなかったが、隣近所が連携し、被害が少なく本当に良かった」と喜んでいました。



関徳消防長から感謝状を受け取る、左から香本さんと田辺さん夫妻。

REPORT ①

ひな飾りで街がにぎわう 東城まちなみ春まつり



アンコールでは観客も一緒に歌う楽しい公演に

「東城まちなみ春まつり」が3月28日～4月5日、東城市街地で開催され、各家に伝わるひな人形と生け花が東城の町家を飾り、藍染めのれんや紅白の餅花がまちなみに彩りを添えました。

初日の3月28日には、東城町出身のバリトン歌手・久岡昇さんと廿日市市在住のソプラノ歌手・柴久美子さんの「さくらコンサート～クラシックで奏でる春の歌～」が徳寺本堂で行われました。コミカルな曲では笑顔が広がり、懐かしい曲では涙ぐむ人もあり、心に染みる歌声に多くの方が魅了されました。

期間中は、老舗旅館三楽荘でのひな御膳をはじめ、地域住民によるうどんや甘酒、抹茶などのおもてなしもあり、観光客との交流が祭りを盛り上げました。



▲東城のまちなみ
約600家にひな飾りが並ぶ

結成10周年を祝いコンサート コーラスグループ「あんだんて」

REPORT ②

口和町コーラスグループ「あんだんて」が3月20日、ヒューマンライツで、「満10歳記念コンサート」を開きました。

「あんだんて」は平成10年1月に結成し、吉津宏子さん(中本町)から指導を受けながら、「くちわ文化祭」や「けんみん文化祭備北フェスティバル」をはじめ、さまざまなイベントに出演。現在、14人のメンバーで活動を行っています。

コンサートでは、「島唄」「いい日旅立ち」「卒業写真」の歌謡曲のほか、「夕焼け小焼け」「春が来た」の懐かしい童謡などを披露し、最後は観客と一緒に「口和音頭」を合唱しました。

会場には、同じく10周年を迎えた手作り工房「アーミッシュ」からケーキやお茶が振る舞われました。

代表の浅尾伸枝さんは「今後も"あんだんて"の名前の由来どおり、歩くような速さで女声合唱の楽しさを追いつけていきたい」と話していました。



美しいハーモニーが響き渡る

REPORT ③

みんなで楽しくメタボ予防 高野で「健康体操」がスタート

「運動不足解消とメタボ撃退！」をテーマに、健康づくりの輪を広げようと、上高公民館で「健康体操」がスタートしました。

初日の4月14日には21人が参加。健康運動指導士の吉田香里さんの指導で、音楽に合わせて体を動かしたり、ストレッチで体を伸ばしたりしました。

この健康体操は高野支所が主催し4年目を迎えますが、参加者が順番に会場準備を行うなど、住民主体の運営で健康づくりが盛り上がっています。毎月第2・第4火曜日の20時から行われ、事前申し込みは不要で、いつからでも自由に参加できます。



「初心者でも気軽にできる体操」と参加者に評判

REPORT ⑩

里山の魅力を写真でPR
中国山地豊かな自然写真展

第20回中国山地豊かな自然写真コンテストの写真展が4月1日～26日、比和文化会館展示室で開催されました。

281点の応募の中から入賞に輝いた33点を展示。牛供養田植えや里山の風景など、中国山地のさまざまな魅力を表現した作品が並びました。

来場者は「写真を通じて自然の美しさやこの地域の良さを再発見した。失われようとしている自然や伝統文化を大切にしていきたい」と話していました。



自然の美しさを楽しむ



輪を広げ地域の宝をPR
ためしげ福寿草まつり

REPORT ⑪

3月28・29日の両日、福寿草を地域の宝として、地域づくりに取り組んでいる東城町久代地区で「ためしげ福寿草まつり」が開催されました。

3回目となる今年は、為重・久代東・久代中自治振興区の共催として、自治振興区域を越えて取り組み、イベントの規模を一段と大きくして開催。花の特徴や管理方法を説明したり、山菜うどんや手打ちそば、おこわなど地元産品のバザーを行ったりしました。

今年も約1.5*にわたる福寿草の自生地に黄色い花が咲き、大阪、福岡などから訪れた多くの観光客が、黄色いかわいらしい花を写真に収めていました。訪れた人は「これほど大きな株で群生しているのは珍しい。地元の方の思いが伝わってくる。これからは絶やすことがないように守ってほしい」と話していました。



やわらかな日差しを浴びて咲き誇る福寿草

REPORT ⑫

産学官連携で食品加工を学ぶ
庄原市県大研究開発助成事業



大豆を石臼ですりつぶして豆腐を作る

しょうばら産学官連携推進機構は3月17日、県立広島大学庄原キャンパスで、庄原市農産物を活用した特産化加工食品の実習会を行いました。

地域食材の活用方法を学ぼうと地域住民や学生など36人が参加。比和町越原地区に伝わる「熊笹焼き豆腐」や、ポリフェノール入りのパンなどを作りました。ポリフェノール入りのパンは、有色米糖の量を2%と5%に分けて作り、見た目や味がどのように異なるのか、試食会で確認しました。

食品加工技術アドバイザーの藤中義治さんの講演も行われ、参加者は「研究成果を生かして商品化につなげていきたい」「熊笹焼き豆腐のような伝統料理を掘り起こしていくことが重要」などと感想を話していました。



熊笹焼き豆腐

REPORT ⑦

西城ふれあいセンターに手作り看板
子どもたちが作製しPR

3月31日、西城ふれあいセンターに、子どもたちの手作り看板が取り付けられました。

この看板は、庄原市社会福祉協議会西城地域センターが開催している「こどもサロン」に集まる子どもたちが、「西城ふれあいセンターが外から見えてははっきり分かるように」と企画。

昨年12月から、縦約90*、横約180*のアクリル版4枚に、塗料を使い「西城ふれあいセンター」の文字や、イラストを書いて作製しました。

国道183号線に面したフェンスに取り付けられると、子どもたちは「行き交う車からもよく見えるようになった。この看板を見て、気軽に立ち寄ってほしい」と話していました。



▲西城町にある「ふれあいセンター」

手分けをして文字を塗る子どもたち

公民館活動から新しい文化を発信
口和にフラダンスサークル誕生

REPORT ⑧

口和公民館の「フラダンス講座」に参加する15人が、フラダンスサークル「くちわエンジェルス」を結成しま

した。口和モーモー祭などで演技を披露していくうちにメンバーの熱意が盛り上がり、サークルへと発展。3



練習に励むエンジェルス

月1日に三次市で開催された「けんみん文化祭 備北地域フェスティバル」では、最高得点で優秀賞を獲得し、10月18日に開催される「けんみん文化祭ひろしま'09」へ出場することが決定しました。代表の城田アンジーさんは「メンバーは20代から70代と幅広いが息はぴったり。10月の本番でも楽しく踊れるようがんばりたい」と話していました。

口和公民館では、毎年さまざまな講座を開催し、その多くが文化サークルへと発展しています。

REPORT ⑨

庄原バスセンターにAEDを設置
(社)庄原法人会青年部が寄贈

(社)庄原法人会青年部が3月17日、社会貢献活動の一環として、庄原バスセンターにAED(自動体外式除細動器)を寄贈しました。

贈呈式では、細川裕司部長が「庄原バスセンターの協力を得て設置することができた。使うことがあってはいけませんが、万が一に備えることで、市民の皆さんに安心感を持っていただきたい」とあいさつしました。

贈呈式の後、庄原消防署によるAEDを使った救命救急講習会が開かれ、備北交通(株)の職員や法人会のメンバーが参加しました。

これまでも、法人会青年部は子ども110番防犯ステッカーを配布する活動などを行っています。



備北交通(株)の脇本和男社長へAEDを手渡す細川部長(左)

生活相談

身体障害者補装具判定会

「肢体」 5月21日(木) 受付13時～14時

北部地域事務所第3庁舎 ※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。 ☎0824-73-1210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域 とき 5月26日(火) 6月1日(月) 13時30分～16時30分

●東城地域 とき 6月4日(木) 13時30分～16時30分

●西城地域 とき 6月2日(火) 13時30分～16時30分

●口和地域 とき 6月4日(木) 13時30分～16時30分

口和ヒューマンライツ ●高野地域 とき 6月1日(月) 13時～16時

●比和地域 とき 6月2日(火) 13時30分～16時30分

●総領地域 とき 6月1日(月) 9時～11時

●定期巡回児童相談 北部こども家庭センターが子育てに関する相談に応じます。

●庄原地域 とき 5月21日(木) 10時～15時

●東城地域 とき 6月26日(金) 10時～15時

●東城支所 ※2週間前までに東城支所保健福祉室福祉係へ予約を。 ☎08477-2-5131

●庄原地域 とき 6月8日(月) 13時30分～16時30分

●高野地域 とき 6月19日(金) 9時30分～12時

●比和地域 とき 6月2日(火) 9時30分～12時

●健康相談 広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談

●心の健康相談 ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。

●Eイズ検査・相談 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時受け付けています。

●無料登記相談所 司法書士などによる「無料登記相談所」を、毎月第2木曜日に開設します。

●比婆山山開き 古事記の夏の夏を告げる比婆山山開きです。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●比婆山山開き 古事記の夏の夏を告げる比婆山山開きです。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

●健康福祉まつり 今年も、「げんき」とや「すたぎ」のまち・しょうばら」をテーマに、健康福祉まつりを開催します。

道後山開き・ひじり祭り

夏山シーズンを迎える山開きと、見ごろを迎えたつつじが楽しめる祭りです。

神楽や西城川太鼓の演奏、福もちまきなどのイベントを行います。

道後山山頂からの雄大なパノラマをご覧ください。 とき 6月21日(日) 11時～

月見が丘山頂(西城町) 問い合わせ 西城町観光協会 ☎0824-82-2727

●吾妻山山開き 初夏の吾妻山を彩る県民謡「ばい流し」や神楽、もちまきなどのイベントをはじめ、比婆牛ももの丸焼き、各種バザーなどのコーナーもあります。

吾妻山は草花の宝庫です。 早乙女花やレンゲツツジの

中でのんびりと一日お過ごしください。 とき 6月7日(日) 10時～

●古墳時代のかたち―須恵と土師の器の世界― 期間 6月28日(日)まで

●企画展開催記念講演 とき 5月16日(土) 14時～15時30分

●南後美幸油絵展 期間 6月28日(日)まで

●太鼓ライブ東城 迫力満点の和太鼓演奏に加え、タブラ・シタールなどインド音楽との共演で新しい太鼓演奏のライブをお楽しみください。

●健康相談 広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談

めぐみ交流会

その昔、瑠璃色の草花ヒゴタイ(絶滅危惧種)などを、ぼにぼな(盆花)としてお墓に手向けていました。森と人が共生していた頃の、ぼにぼな文化を都市との協働により復活させ未来へつなげる取り組みです。自然や文化、食に触れてみませんか。
とき 6月13日(土)
10時~13時30分
ところ 祥光山慶雲寺の参道脇(比和町三河内)
携行品 カマ、軍手、タオル、カップ など
会費 1人 1,500円
申し込み・問い合わせ 比和支所地域振興室
☎0824-8513000

その他

固定資産評価額の確認を
固定資産の土地と家屋は、基準年度(3年ごと)に評価替えを行い、賦課期日(1月1日)現在の価格を固定資産課税台帳に登録します。平成21年度は評価替えの年です。納税者の皆さんには、5月中旬に納税通知書と課

水道週間

6月1日から7日までの一週間、「おいしいね この水未来に いつまでも」をスローガンに、全国一斉に水道週間が実施されます。この運動は、市民の皆さんに水道に対する理解と関心を高めていただき、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展を目指しています。
私たちの日常生活に欠かせない「安全でおいしい水」をお届けする、ライフラインとしての「水道」の大切さについて考えてみましょう。
問い合わせ 水道課庶務係
☎0824-731169

あっぱれ庄原

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)
備北短歌大会
◎藤井逸馬選入賞
天賞 宮本 鐵次(是松)
地賞 香川百合子(口和)
人賞 横山 繁代(総領)
佳作 永戸 貴大(口和)
◎宮本君子選入賞
天賞 室永 初美(高野)
人賞 櫻井千賀子(高野)
佳作 積賀 貴子(本村)
佳作 深井 理志(口和)
◎互選者入賞
庄原市長賞
永戸 貴大(口和)
中国新聞社賞
櫻井千賀子(高野)
入選 林 武志(川手)
入選 鳥井 幸恵(山内)
入選 宮本 鐵次(是松)



◎該当する方の情報は企画課広報統計係
☎0824-731159
までお寄せください。

その他

備北短歌大会
◎藤井逸馬選入賞
天賞 宮本 鐵次(是松)
地賞 香川百合子(口和)
人賞 横山 繁代(総領)
佳作 永戸 貴大(口和)
◎宮本君子選入賞
天賞 室永 初美(高野)
人賞 櫻井千賀子(高野)
佳作 積賀 貴子(本村)
佳作 深井 理志(口和)
◎互選者入賞
庄原市長賞
永戸 貴大(口和)
中国新聞社賞
櫻井千賀子(高野)
入選 林 武志(川手)
入選 鳥井 幸恵(山内)
入選 宮本 鐵次(是松)

公園を彩る「初夏の花物語」

5/16(土)~7/5(日)

備北公園管理センター
☎0824-72-7000(http://www.bihoku-park.go.jp/)

備北丘陵公園だより



初夏の花物語

●シャレポピー
さわやかな季節になりました。公園では春の花に続いて初夏の花が咲きはじめる。花の広場では6万本のシャレポピーが見ごろを迎えます。軽やかなポピーはわずかな風でもゆらゆら揺れ

て、一面に咲くポピーのじゆうたんが波打つようです。深みのある鮮やかな赤色の花の景色をお楽しみください。春から咲き続けているピオラ、パンジーが描く「おもちゃの模様」も5月いっぱいお楽しみいただける予定です。

ルピナス

「大芝生広場」周りの花壇には約1万4千本の「ルピナス」が咲いています。藤の花が天に向かって咲くような姿から「昇り藤」の和名を持つ。この地域では比較的珍しい花です。よつきりと立ち上がって咲くルピナスは、まさしく「林立して」咲き広がりそのユニークな花景色は他ではなかなか見られないのでおすすめで

アジサイ

「ひばの里」ではアヤメやシヨウブをご覧いただけます。また、6月中旬頃から約

8千株のアジサイが見ごろを迎えます。

この他にも、公園ではさまざまな花が咲いています。散策すると自分だけの発見があるかもしれません。今年の春は花の咲き方が例年より早まっていますので、最新の開花状況についてはお気軽におたずね下さい。

◎主な初夏の花の見ごろ

シャレポピー 5月中旬~6月上旬
ルピナス 5月中旬~6月上旬
アジサイ 6月中旬~7月中旬
※見ごろは天候により変化します。

サイクリング&ウォーキング

サイクリングとウォーキングの人氣が最近高まっています。公園では、どちらも楽しめますのでお気軽にご利用ください。
国兼池をぐるりとひと回りするサイクリングコースは4千歩、ウォーキングコースは3千8百歩です。北

伝統行事の実演

●塩原の大山供養田植
5月31日(日)
市内に伝えられてきた国指定の伝統行事がひばの里で実演されます。
東城町塩原地区に古くから伝わる「大山供養田植」は、その昔、牛を用いて農業を営んでいた人々の、牛を大切に思う心由来する伝統行事です。実演は「供養行事」、「代かき」、「太鼓田植」が行われます。「代かき」は牛6頭で行われ、実演の見どころとなっています。かつての暮らしを垣間見る行事をぜひご覧ください。

※イベントの開催日程は公園ホームページもしくは電話にてお問い合わせください。

Advertisement for Fujimoto Construction Co., Ltd. (有限会社 藤本工務店). Services include sewer and purification tank installation. Contact: (0824) 72-3146. Website: http://www1.ocn.ne.jp/~fujimo-k/index.html

Advertisement for Megane House (メガネハウス タケダ). Special offer: 12 types of lenses for ¥19,000. Locations: Sakai (敬ちゃん時計店) and Taketa (メガネハウス タケダ).

人の動き
平成21年3月末日現在

●住民基本台帳登録人口
人口 41,462人(前年比-908人)
男 19,659人(前年比-417人)
女 21,803人(前年比-491人)
世帯数 16,021世帯(前年比-147世帯)

●外国人登録人口
人口 322人(前年比-9人)

自動車税は6月1日までに
☎広島県北部県税事務所 ☎0824-63-5181

自動車税の納付は6月1日(月)までにしましょう。
納税は安全・便利な口座振替で。

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
※残高確認も忘れないでください。

- 税務課収納係 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課業務係 ☎0824-73-1197

【お詫びと訂正】

広報しょうばら4月号の10ページ、「まちなか活性化補助金」②空き店舗等活用創業支援事業の改装費補助の記述で誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫びいたします。
(誤)上限は月額50万円
(正)上限は50万円

広報日記

庄原中学校の入学式で、田部眞一郎PTA会長が「夢に日付を入れよう」と新入生にメッセージを贈りました。日付を入れることで、自分が今何をすべきなのかを知ることができ、夢に向かって行動を起こしていくことができるというものです。庄原中学校の卒業生で、昨年、北京五輪7位に入賞した金藤理絵さんは「次のロンドン五輪で金メダル」という目標を掲げています。その金藤さんが、日本選手権200冠平泳ぎで、2分22秒33の日本新記録で初優勝しました。これは北京五輪3位のタイムを上回る世界歴代3位の記録です。その裏側には、1日3万回を泳ぎこむなどハードな練習をこなしたと聞きます。「夢や目標を掲げ、そのために何をすべきかを考え、常に行動する」。その大切さを改めて感じました。☎

犬・猫の引き取り
☎環境衛生課 ☎0824-72-1398

5月・6月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

庄原地域	毎月第1~第4火曜日 5月12・19・26日 6月2・9・16・23日	11:00~11:10 東自治振興センター 11:25~11:35 市役所車庫 11:50~12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 5月21日、6月4・18日	9:00~ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 5月21日、6月4・18日	9:40~ 9:50 小奴可研修センター 10:20~10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 5月28日、6月25日	11:40~11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 5月28日、6月25日	13:20~13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 5月28日、6月25日	13:50~14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 5月13日、6月10日	9:40~ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

ふれあい市長室の日程
☎企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

◎と き 6月6日(土) 9時~12時
◎ところ 総領支所
※公務により実施できない場合もあります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

男女共同参画コーナー 女性児童課 ☎0824-73-1243
子どもにかけられる言葉は？

お子さんが進級、進学して1カ月。そろそろ保育所、幼稚園や学校に慣れてきたころでしょうか。
さて、よく耳にするこんな言葉。

「女の子なんだからお手伝いしなさい!!」
「男の子は泣くんじゃない!!」



普段何気なく口にしている言葉を、ちょっと意識してみませんか？

配偶者・パートナーからの
暴力で悩んでいませんか
~あなたは“ひとり”じゃない~

広島県西部こども家庭センター 女性相談課
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391

広島県北部こども家庭センター 相談援助課
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181 (内線2313)

庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館 9時~17時(年末年始休館)

冬虫夏草(とうちゅうかそう)

カメムシやセミなどの昆虫に、冬虫夏草菌属(コルディケプス)が主に寄生します。カメムシタケやセミタケがそうです。
昔、冬の間は虫だったのに夏になると虫からキノコが出るので、不思議がられ「冬虫夏草」と呼ばれています。現在では、昆虫やクモに寄生するキノコの総称として「冬虫夏草」を用いています。セミタケは漢方薬にも使用されています。



カメムシタケ

休日診療のご案内

5月・6月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

5月17日(日)	藤野医院	☎0824-72-4646
24日(日)	毛利医院	☎0824-72-2863
31日(日)	戸谷医院	☎0824-72-3131
6月7日(日)	庄原赤十字病院	☎0824-72-3111

●東城地域

5月17日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
24日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
31日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
6月7日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

献血のご案内
☎保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおり実施します。
皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
5月25日(月)	広島県立農業技術大学校	10時~11時30分
5月25日(月)	土井木工(株)庄原工場	13時30分~15時

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

★6月の展示案内★
「里呼織り工房」
とき 8日(月)~11日(木) 10時~17時

☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-4347(白川)
商工観光課商工観光係 ☎0824-73-1179
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はおりません。

ゆめさくら ☎0824-75-4411

【5月~6月のイベント情報】

- ▶ゆめさくら講座
 - ◎癒しの空間づくりkouza
~初夏の山野草で苔玉づくり~
とき 5月25日(月)
10時30分~12時30分
参加費 1,200円 定員 12人
 - ◎草木染め教室
~Tシャツ染め~
とき 6月15日(月)
9時~12時30分
参加費 2,900円 定員 15人
申込締切 6月3日(水)

- ▶展示
 - ◎中国新聞写真クラブ
「庄原・三次支部合同写真展~春~」
期間 5月11日(月)~22日(金)
 - ◎ちくちくはうす「玉手箱」
~手仕事・古布を使った涼風ただよう作品~
期間 6月11日(木)~17日(水)

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市

- ★出展者募集中! あなたのお店を開こう。
- ★毎月20日が出店申込締切です。
- ★申込みは
交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで

6月 《とき》 6月9日(火) 10時~14時
《ところ》 中本町商店街周辺
(のぼりが目印)

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>